

衆議院財務金融委員会ニュース

H23.7.15 第177回国会第28号

7月15日（金）第28回の委員会が開かれました。

- 1 平成23年度における公債の発行の特例に関する法律案（内閣提出第1号）
経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律案（内閣提出第2号）
- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。
- | | |
|--------------------------------------|--------|
| （参考人）クレディ・スイス証券株式会社チーフ・マーケット・ストラテジスト | 市川 眞一君 |
| 一橋大学国際・公共政策大学院教授 | 渡辺 智之君 |
| 専修大学経済学部教授 | 野口 旭君 |
| 株式会社大和総研金融・公共コンサルティング部副部長 | 鈴木 文彦君 |

（質疑者及び主な質疑内容）

玉木 雄一郎君（民主）

- ・デフレの主要な要因とその解決策について各参考人に伺いたい。
- ・量的金融緩和と政策のみでデフレが解消するのか市川参考人及び野口参考人の見解を伺いたい。
- ・今次の政治混乱に対して民間の立場から市川参考人の見解を伺いたい。

竹下 亘君（自民）

- ・デフレ解消のためにインフレ期待を政策的に引き出すにはどうしたらよいか各参考人に伺いたい。
- ・財政再建の道筋、増税の在り方及び復興債の財源について各参考人の見解を伺いたい。

竹内 譲君（公明）

- ・原発事故の先行きと電力制約に留意しつつ、復興需要

を持続的な安定成長につなげるためには、どの分野に重点を置いた施策が有効か、市川参考人の見解を伺いたい。

- ・我が国でレベニュー債が普及するための課題について、鈴木参考人の見解を伺いたい。また、国や地方の事業にキャッシュフロー分析を原則とする必要性についてどう考えるか。

佐々木 憲昭君（共産）

- ・企業や大手銀行の資金のたぐつきの原因と解消方法について、市川参考人及び野口参考人の見解を伺いたい。
- ・渡辺参考人は、論文において、多期間にわたった指標を考えると消費税負担の逆進性は緩和されると述べているが、その根拠は何か。
- ・自治体が行う事業の目的は福祉の増進であり、そこに収益性を特徴とするレベニュー債を活用する場合、どのように使えばプラスになるのか、鈴木参考人の見解を伺いたい。